

# 金沢農業大学校 第 21 期生募集要項

## 1 趣 旨

本市における農業の健全な発展を目指し、新しい農業の担い手を育成するため、金沢農業大学校の研修生を募集する。

## 2 募集内容

### (1) 募集人員

第 21 期生 15 名程度

### (2) 募集対象者

令和 8 年 2 月 1 日時点で 18 歳以上 65 歳以下の方で、研修修了後、金沢市内で就農できる方

### (3) 研修期間

2 年間（令和 8 年 2 月から令和 10 年 1 月まで）

### (4) 研修内容

野菜の栽培技術を習得するための講義、実習等

項 目		主な内容	研修日等
必修	基 本 研 修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義（栽培技術等）</li> <li>・研修生共同による栽培実習</li> <li>・就農計画の作成</li> </ul>	2 日/週 1 年目 火・金曜日 2 年目 月・木曜日 〔 午前 3 時間程度 〕 〔 年間 100 日程度 〕
	経営力向上研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義 （経営理念、簿記、財務 等）</li> </ul>	木曜日午後（原則） 12 回程度/年 （各回 2 時間程度）
	※ <sup>1</sup> 里親農家研修 （体験コース）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篤農家において、栽培の基幹作業を 習得</li> </ul>	5 日以上/品目
※ <sup>2</sup> 選 択 必 修	専 門 研 修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年の専門的な栽培実習</li> <li>・農業経営実践研修 他</li> </ul>	月～金曜日 ※ <sup>3</sup> A コース：8:30～16:30 B コース：時間指定なし
	特 別 研 修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「農の匠」等の指導による現地研修</li> <li>・スマート農業等に関する講義</li> <li>・農業機械の操作実習 他</li> </ul>	火曜日午後又は水曜日（原則） 16 回程度/年 （各回 2 時間程度）
	里親農家研修 （実践コース）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・篤農家において、栽培から収穫・出荷 までの、より実践的な作業や技術を 習得</li> </ul>	2 か月以上/品目 ※ <sup>4</sup> 実践コース強化型もあり

※1：2 年間の間に必ず 1 回は受講

※2：1 年に 1 研修以上を受講

※3：A コースを受講した場合、上限額 150 万円/年（最長 2 年間）の資金を交付する国の支援制度が適用されます。（交付要件がありますので、詳細はお問い合わせください。）

※4：実践コースの内容に加え、ほ場の一部を主体的に栽培管理

(5) **研修場所**

金沢市農業センターのほか、生産者のほ場、市場等

**3 申込手続**

(1) **申込書類**

金沢農業大学校研修申込書（様式第1号）

(2) **申込書類の提出先（郵送・金沢市電子申請サービス・電子メール可）**

金沢市農業センター

〒920-0371 金沢市下安原町東 1471 番地

TEL (076)249-2744 FAX (076)249-4470

E-mail noudai@city.kanazawa.ishikawa.jp

(3) **申込期間**

令和7年8月5日(火)～令和7年11月14日(金) ※必着

**4 研修生の決定**

- ・書類及び面接による選考
- ・面接日：令和7年12月6日（土）
- ・12月下旬までに郵送にて選考結果を通知

**5 受講料等**

- ・受講料は、無料（ただし、教材費は研修生の実費負担）
- ・研修中の傷害保険は、大学校が一括で加入（研修生は保険料の一部を負担）
- ・農業機械、農具、農業資材、作業服は貸与
- ・作業に必要な長靴、雨合羽、ハサミ、軍手等は各自用意

**6 その他**

- ・就農支援等の各種支援制度あり
- ・申込書記載の個人情報、金沢農業大学校研修生の選考以外には使用しません  
なお、ご提出いただいた申込書は返却いたしませんのであらかじめご了承ください